


大阪市立大学「人工光合成研究センター」新任教員の紹介

先月のニュースレターでお知らせしたとおり、大阪市立大学人工光合成研究センターは、2020年4月から部局化され専任教員4名の新組織となりました。専任教員は新しく設置した研究部門に所属し進めていくことになりました（生体触媒研究部門、先端固体触媒科学研究部門、触媒資源変換研究部門、生体エネルギー論研究部門の4部門と共同研究で設置されている3部門）。

4月1日から触媒資源変換研究部門を主宰する田村正純准教授が東北大学大学院工学研究科から着任しました。田村先生には従来人工光合成研究センターにて進められてきた研究にとらわれず次世代を担う二酸化炭素を利用した斬新な研究を期待したいと思います。今後センターでの共同研究や共同利用・共同研究拠点事業にも積極的に参加していきます。



田村正純准教授


大阪市立大学「人工光合成研究拠点」事業について

4月に全国に発布された新型コロナウイルス（COVID-19）感染拡大防止のための緊急事態宣言によって人工光合成研究拠点での研究活動は現在停止しております。共同利用・共同研究拠点の重要な事業の一つである共同研究の公募は研究活動再開をめどに開始する予定です。また、定期的に開催している人工光合成に関する講演会についても、2月以降中止しておりま

す。今後WEB会議システムを使うなど新しい生活様式に合わせた講演会開催も視野に入れ検討しております。今後もホームページ、Facebookを活用し、人工光合成に関する情報を積極的に発信できるよう体制強化を進めております。2015年4月に文部科学省から認定された共同利用・共同研究拠点事業も5年目に入りました。新たな共同利用・共同研究拠点としての在り方、国際的な研究協力強化等に挑戦していきます。人工光合成に関する書籍コーナーもできました。今後研究活動が再開したら是非お立ち寄りください。



人工光合成研究拠点の最新情報はこちらのFacebookから↓↓。

<https://www.facebook.com/RECAPOSAKACUACJP>

人工光合成研究拠点 ニュースレター
第5巻・第2号 2020年5月20日発行
発行責任者：天尾豊（大阪市立大学人工光合成研究センター所長）
編集責任者：吉田朋子（同副所長）
<http://recap.osaka-cu.ac.jp/ap-coe/index.html>